

UP-01

Fujitsu Experience Day 2026

FUJITSU

ワット・ビットで実現する 持続可能な 社会インフラ構築

富士通株式会社

2026年7月

© 2026 Fujitsu Limited

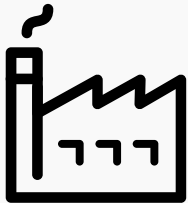
社会インフラを取り巻く構造変化

uvance

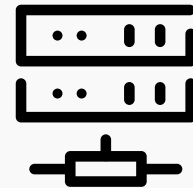
- 社会を支える仕組みに、これまで以上の高度化と柔軟性が求められている



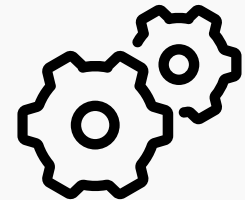
人口減少



インフラ
老朽化



安全保障



レジリエンス

ワット・ビット連携という新たなアプローチ

uvance

- 電力をデータセンター等の電力消費地へ近接させる考え方に加え、
計算処理を最適な場所へ移すという新しい考え方を取り入れた発想の転換

ワット[電力]

APNなどの
高速・低遅延

ネットワーク

ビット[情報通信・データ]

複数拠点を
一体的に運用する

クラウド技術

需要に応じて
計算処理を振り分ける

制御技術

新しい社会システムへの移行していくための共創

uvance

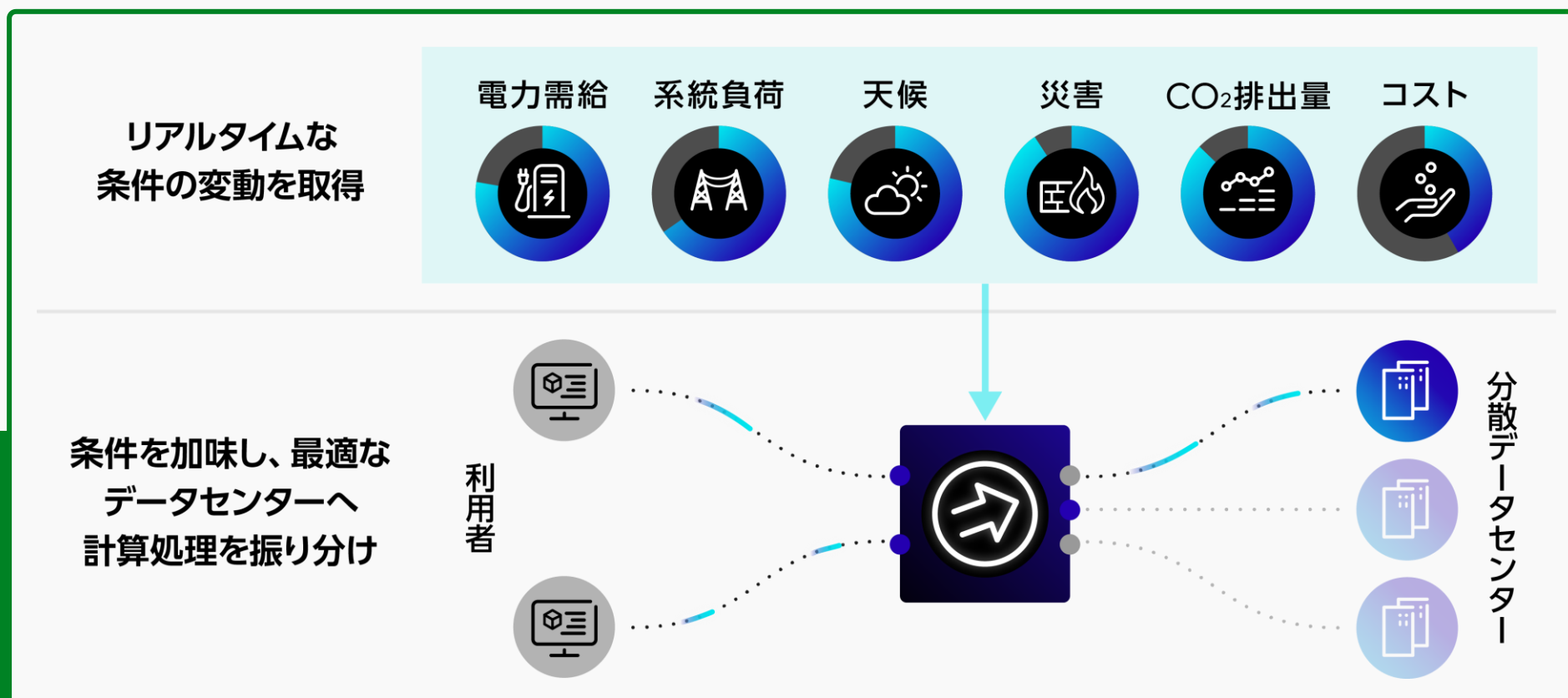
- 利用者の求める応答性能や可用性、安全性を考慮し、社会を支える組織が連携し、技術・制度・運用までを設計



性能・コスト・環境負荷の全体最適を実現

uvance

- ワークロードシフト技術によって状況に応じて計算処理を最適なデータセンターへ振り分ける



公共・社会分野に広がる活用可能性

uvance

- フット・ビット連携で整備する新たな社会基盤はさまざまな分野での価値創出に貢献



AIによる科学研究の
高度化



災害時の迅速な
意思決定



地域エネルギーの
最適化

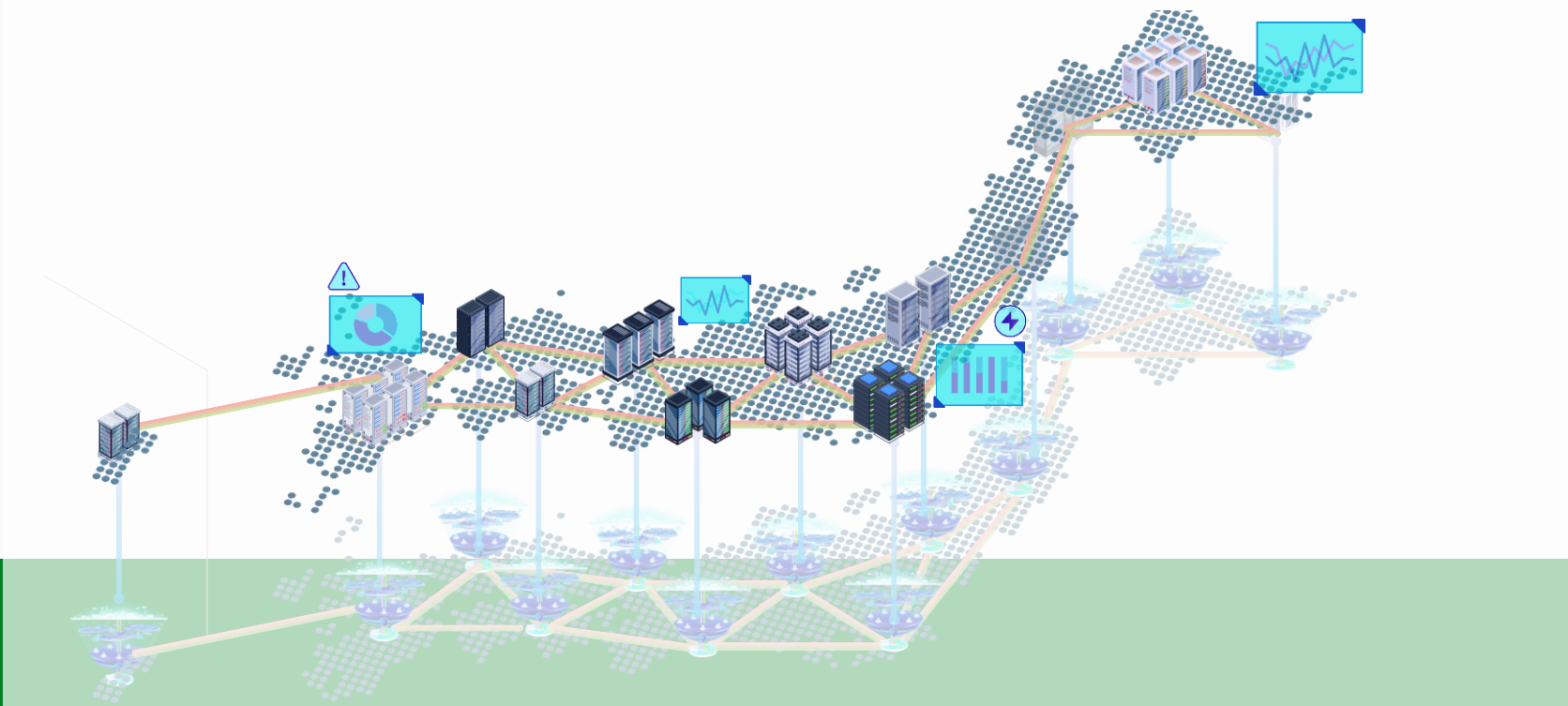


スマートシティの実現

バーチャルハイパースケラー

uvance

- 日本各地のリソースを最適に活かしグローバルレベルのスケールと機能を提供



重要社会事業者やソートリーダーとのコラボレーションを通じて、
この新たな社会基盤を皆様とともに創り上げ、日本から世界へとその価値を広げていきます。

**業務と政策・経営意思決定の再設計により
AIドリブンな社会システムを実現し、
行政・社会インフラ・民間がつながる
持続可能な未来へと前進させる**

本展示・資料に関するお問い合わせ先

富士通株式会社 Fujitsu Experience Day 2026 公共関連ブース事務局
contact-gopub@cs.jp.fujitsu.com

※お問合せいただく際、メール件名か本文に
「展示：ワット・ビットで実現する持続可能な社会インフラ構築、に関する問合せ」とご記載ください